

■ 2022 年度事業計画書 ■

一般社団法人日本キンボールスポーツ連盟

I 事業期間

2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

II 事業計画の前提

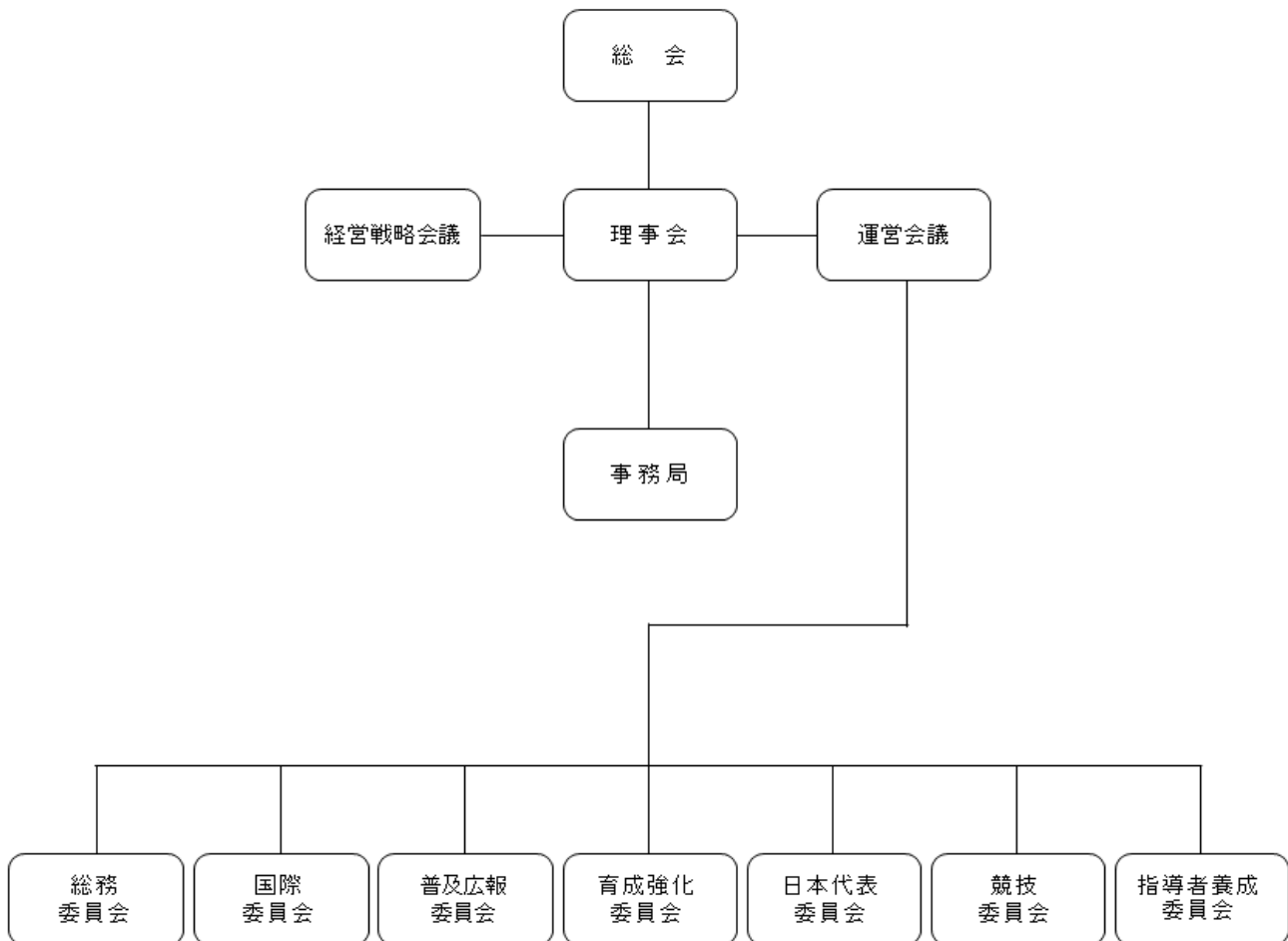
1. 基本方針

- ・「キンボールスポーツを止めない！」コロナ禍における感染対策を講じた上でのキンボールスポーツ活動の推進。
 - ・今まで継続してきた事業および取組みの検証を行い、有益な事業および取組みを残した上でその有益な事業および取組みに集中して注力する。また、成果が充分ではないと思われる事業および取組みは見直しを行う。
 - ・キンボールスポーツがこれまで以上に広く社会に受け入れられるために、新しい事業および取組みに積極的にチャレンジしていく。
 - ・スポーツ・インテグリティ[※]の保護・強化に向けた取組みを推進していく。ガバナンスの強化に取組み、健全で適正かつ合理的な組織づくりを執り行っていく。
- ※スポーツ・インテグリティ＝「スポーツが様々な脅威により欠けるところなく、価値ある高潔な状態」

2. 組織運営

- (1) 次世代へつなぐ運営体制づくりのため、組織体制の見直しを行うとともに、年齢を問わず最前線で指導的立場にある人材を登用することによって、新たな意見を運営に活かしていく。将来を見越し、リーダーシップを発揮できる人材の育成に力を注いでいく。
- (2) 総会、理事会で決定した事項の実施についての詳細は運営会議で検討する。
- (3) 運営会議には役員、委員長が参加し、業務、任務にあたる。各委員会より運営会議に対して各種提案も行う。委員は必要に応じて、随時変更ができるものとする。
- (4) 経営戦略会議において、中長期の展望に基づき安定した運営ができるように理事会に各種提案を行う。
- (5) 本年度からの指導者資格制度改正に伴い、前年度立ち上げた指導者養成準備委員会から指導者養成委員会に引き継ぐ。

● 2022 年度組織図



Ⅲ 事業別計画

1. 主催・共催事業 計 44 事業

(1) 大会主催 4 事業

①全国交流大会

【事業名】2022 年度日本キンボールスポーツ連盟主催大会

【場 所】奈良県天理市 天理大学袖之内第一体育館

【期 日】5 月 21 日（土）

【備 考】※独立行政法人日本スポーツ振興センター令和 4 年度（2022 年度）スポーツ振興くじ助成事業申請中。

②全国大会

【事業名】第 22 回キンボールスポーツジャパンオープン・チャンピオンズカップ

【場 所】奈良県天理市 天理大学袖之内第一体育館

【期 日】5 月 22 日（日）

【備 考】2021 年度全国大会延期分

③全国大会

【事業名】第 23 回キンボールスポーツジャパンオープン・フレンドリーカップ

【場 所】沖縄県豊見城市 豊見城市民体育館

【期 間】8 月 20 日（土）、21 日（日）

【備 考】※独立行政法人日本スポーツ振興センター令和 4 年度（2022 年度）スポーツ振興くじ助成事業申請中。

④全国大会

【事業名】第 23 回キンボールスポーツジャパンオープン・チャンピオンズカップ

【場 所】調整中

【期 日】調整中

【備 考】※独立行政法人日本スポーツ振興センター令和 4 年度（2022 年度）スポーツ振興くじ助成事業申請中。

(2) 講習会主催 40 事業

【内 容】キンボールスポーツ体験の機会提供、ルール講習、指導者・レフリースタッフ養成、指導者・レフリースタッフ資格更新(移行)講習、愛好者のスキルアップ（ジュニア合宿、プレーヤー講習等）および各種試験

【場 所】全国

【対象者】一般希望者、愛好者、指導者、レフリースタッフ

【備 考】

①各地域の状況、希望に応じた内容の講習会を実施。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンライン講習も実施。

②全国の都道府県連盟に呼びかけ、講習会開催を啓発する。本年度よりの指導者資格制度の移行も含め、指導者がレベル、年齢の違う幅広い対象者への指導を適切に行えるよう講習の受講、指導者資格の取得を促し指導者の養成を行う。

※独立行政法人日本スポーツ振興センター令和 4 年度（2022 年度）スポーツ振興くじ助成事業申請中。

2. 講師派遣事業

【内 容】キンボールスポーツ体験の機会提供、指導者およびレフリースタッフ養成、レフリースタッフ資格更新講習および試験、愛好者のスキルアップ

【場 所】全国

【対象者】一般希望者、愛好者、指導者、レフリースタッフ

【備 考】各主催者の希望に応じた内容の講習会実施。

3. 普及推進事業

(1) キンボールスポーツ学校導入プロジェクト

【内 容】

キンボールスポーツを継続して取り入れてもらえるよう、体験および見学場所等の手配や教員指導のための講師派遣を行う。あわせて、文部科学省「土曜学習応援団」への賛同・登録を行い、全国の学校等にあわせて教育プログラムの提供を行う。

【場 所】 全国

【対象者】 小学校、中学校、高等学校教員、保護者ほか

(2) 加盟団体、会員への助成

【内 容】

- ①加盟団体（正会員である都道府県連盟）に対して、当該各都道府県在住者を中心とした普通会员所属者数に応じて会費還元金を各都道府県連盟に活動資金として支払う。
- ②加盟団体が用具購入、大会・講習会開催、その他普及・加盟団体運営活動に関して資金面で補助が必要な場合、会長に書面を持って申し出る。「加盟団体助成金交付要綱」に基づき運営会議で審議後、必要に応じて補助・応援体制をとる。
- ③会員が大会・講習会開催、その他普及活動に関して資金面で補助が必要な場合、会長に書面を持って申し出る。運営会議で審議後、必要に応じて補助・応援体制をとる。

(3) 広報

【内 容】 キンボールスポーツのPR活動

【備 考】

- ①広報誌（会報）の制作・発送（1回）。年度末から新年度初めに実施予定。
- ②ホームページの管理、運営。通年実施。新企画：技術指導マニュアル動画の撮影・掲載。
- ③SNS（Facebook、YouTube等）の管理、運営。通年実施。新企画：写真募集・掲載。
- ④各種イベントおよび催しでの展示紹介。随時実施。
- ⑤種目紹介、事業案内、パートナーシップ・スポンサー募集案内のチラシ等の作成・配布。

(4) キンボールスポーツパートナーシップ、スポンサー募集

【内 容】

- ①パートナー団体、企業の団体名、ロゴマーク、キャッチコピー等が入ったキンボールを講師派遣講習会や大会において優先使用し、パートナー団体、企業が当連盟の諸活動へ協力、協賛していることを参加者や観戦者等にアピールする。
- ②パートナー団体、企業の横断幕、ポスター掲示および資料、サンプルの配布ブースの提供などにより、協力団体をアピールする。

【場 所】 主催および後援大会・講習会会場。

【期 間】 随時開始 開始より1年間。

(5) キンボールスポーツ普及協力

【内 容】 キンボールスポーツの用具、備品レンタル

【備 考】 希望者に対し用具、備品のレンタルを行う。

(6) グッズ企画

【内 容】 備品等の新商品企画立案

【備 考】 キンボールスポーツに関する備品の商品化を企画する。

4. 団体運営関連事業

(1) 諸会議

【内 容】当連盟運営に関する事項についての審議

【備 考】

①定時社員総会 1回(6月25日) ※ハイブリッド(対面+オンライン)形式予定。

②理事会 4回(5月15日、6月25日、10月、3月)

③経営戦略会議 年3~4回程度

④運営会議 年8回程度

⑤各委員会会議 随時

※②~⑤概ねすべてオンライン形式で実施予定。

(2) 主催事業および団体関連の保険加入

【内 容】主催事業および団体での保険加入

【備 考】

①年間契約(対象:主催大会・講習会/更新月:10月)の事業傷害保険を更新。

②役員、委員会メンバー、事務局スタッフのスポーツ安全保険(傷害、賠償責任)更新。

③団体賠償責任保険を更新。

5. 2022年度特別事業

(1) 指導者資格制度変更および移行事業

【内 容】2022年度よりの指導者資格制度の変更および移行に関する対応および周知事業

【備 考】2020年度よりの継続事業。

(2) 国体協力事業

【事業名】第77回国民体育大会(いちご一会とちぎ国体)

デモンストラーションスポーツ・キンボールスポーツ

【場 所】栃木県下野市 下野市石橋体育センター

【期 日】9月17日(土)

【備 考】主催:文部科学省、(公財)日本スポーツ協会、栃木県

主管:栃木県キンボールスポーツ連盟

(3) 全国レクリエーション大会協力事業

【事業名】第76回全国レクリエーション大会2022ひょうご 種目別全国交流大会キンボールスポーツ

【場 所】兵庫県明石市 明石中央体育館

【期 日】9月19日(月祝)

【備 考】主催:(公財)日本レクリエーション協会ほか

主管:兵庫県キンボールスポーツ連盟

(4) スポーツ推進委員等への普及推進事業

【内 容】

生涯スポーツとして取り入れてもらうため、スポーツ推進委員、総合型地域スポーツクラブなどに向けて講習会の開催および指導者の派遣

【場 所】全国

【備 考】加盟団体と協同して実施。2015年度よりの継続事業。

(5) 教員への普及推進事業

【内 容】授業への取り入れ、サークルおよびクラブ発足に向けた教員向け講習会の開催

【場 所】全国

【備 考】協力団体と協同して実施。2015年度よりの継続事業。

(6) 日本代表チーム強化事業

【内 容】男女日本代表候補および代表チームの強化

【場 所】全国

(7) ガバナンス強化事業

【内 容】

スポーツ庁作成のスポーツ団体ガバナンスコードを遵守し、スポーツ・インテグリティの保護・強化ができるよう、組織運営等に必要な規定、制度を整備および組織全体で理解し、適正な組織運営を確保する。あわせて、コンプライアンス研修を実施し、コンプライアンスの重要性や違反のリスク、遵守すべき法令の基本的な知識を身に付ける。

【備 考】独立行政法人日本スポーツ振興センター令和4年度（2022年度）スポーツ振興くじ助成事業申請中。

(8) キンボールスポーツの新しい普及分野開拓事業

【内 容】キンボールスポーツを通じて社会課題に取り組む事業の開拓

【場 所】全国